

# 県南さんぽだより 第24号

発行所 茨城県南地域産業保健センター 0297-79-1066 Fax 0297-79-1068 発行人 大西 慶造  
 ホームページアドレス <http://www.intio.or.jp/m-sanpo/>

## 「産業保健35年を振り返り」

キリンビール(株)取手工場

診療所 佐々木 法子

今年11月20日で定年退職を迎える。無事に35年を勤め上げることが出来、寂しさよりもむしろ、充実感さえ味わっているところである。昭和48年2月に、キリンビール取手工場に縁有って入社することが出来た。その頃は日本経済もまだまだ右肩上がりの時代で、ビールの年間生産量も、年々記録を更新していた頃である。工場全体が若く、少々、残業などしても苦になるどころか、どこか誇らしささえ感じていた。工場入社に当り上司が希望したことは、どんなケガにも対応できる経験があるかどうかということであった。今から思うと、それだけ職業性疾病等を心配する必要が無かったと言うことなのかもしれない。とにかく労災(ケガ)は確かに多かった、休業災害が年1~2件、休業までには到らないものが5~6件ほど有ったと記憶している。あの頃に比べると今では、災害の件数も随分少なくなった。それだけ設備改善が進み、職場環境が格段に良くなったと言うことだろう。

だが、産業保健活動の最重要課題は、健康管理活動を安全衛生活動とリンクさせながらどのように取り組んで行くか、ということだと私は考えている。そんな視点から、当時の安全衛生活動を見てみると、看護師は安全衛生活動には、いっさい参加させてもらえないシステムになっていた。要はケガや病気の対応と、健康診断業務さえしていれば良かったのである。そこで私なりに、安全衛生活動に参加出来るようになるには、何をしなければならぬかを考え、衛生管理者の資格取得ということに思い至った。産業保健を目指す保健師・看護師の方がいらっしゃるなら、衛生管理者の資格は是非取得するようにお勧めしておく。

現在では看護師プラス衛生管理者として、積極的に安全衛生活動に参加出来るようになり、安全衛生委員会のメンバーとして、また安全衛生マネジメントシステム(OHSMS)の内部監査員としての場も与えられている。とにかく安全衛生法どおりに、安全衛生委員会に産業医が出席し、産業医パトロールも毎月実施され、衛生管理者のパトロールも毎週実施されるという、あたりまえのことが出来るようになったのは、やっとなんか15年前くらいからのことなのだ。

ともあれ看護師として35年を振り返り、工場に何が残せたかと考えた時、胸を張って言える事が一つだけある。ここ数年メンタルヘルスに対する、企業の取り組みが積極的になってきたが、当工場ではそれより以前から、筑波大学精神科の研究室の御協力を頂き、講演、研修、メンタルヘルス調査等を継続的に実施している。そして念願がかない、昨年なんと、筑波大学とメンタルヘルス専門の産業医契約を結ぶことができた。このことは20年も前からの念願だったが、退職を前に良い置き土産が出来たと、心ひそかに誇らしく思っている。(なんて、ここに書いてしまっただけは何にもならないが・・・)今後もメンタルヘルスの個人調査については、心の健康診断と位置付けて、定期的の実施してもらおうように、後任者に引き継いでゆきたいと思っている。企業の中で産業保健を業務とする場合、トップの方の理解や応援を頂くことが不可欠である。中長期を見据え、目標に向かって行く為には、たゆまず謙虚に理解者を広げて行くことだと思う。振り返れば失敗も沢山あったが、良い上司や仲間を支えられてここまで来ることが出来た。心から感謝している。

【県南地域産業保健センターから】

県南地域メンタルヘルスアンケート調査結果

平成18年8月・9月・10月に地域事業場278件を対象にメンタルヘルス関連調査をしましたので参考にその結果の一部をお知らせいたします。調査は郵送アンケート方式で回収89件(32%)でした、ご協力有難うございました。

質 問	回 答
・ 従業員のメンタルヘルスについて悩むことがありますか	ある；45件（50.5%）
・ うつ、あるいはうつ状態で治療を受けている者はいますか	いる；14件（15.7%）
・ アルコール依存と思われる者はいますか	いる；8件（9.0%）
・ 仕事のミスが目立って多いと感じられる者はいますか	いる；14件（15.7%）
・ 欠勤、遅刻が目立って多い者はいますか	いる；9件（10.1%）

今年度の県南地域「労働衛生管理セミナー」は開催場所が変わります

竜ヶ崎市文化会館小ホールになりますのでご注意下さい、8月2日です。

平成19年度上半期行事日程

- 5月31日（木）午後3時 竜ヶ崎市役所産業保健相談コーナー（河合清先生）
- 6月6日（水）午後1時半 第1回産業看護職等研修会
- 6月7日（木）安全週間説明会 健康管理イベント
- 6月28日（木）午後3時 竜ヶ崎市役所産業保健相談コーナー（山村邦男先生）
- 7月24日（火）同 上 同 上（五十嵐栄治先生）
- 8月2日（木）午後 県南地域「労働衛生管理セミナー」
- 8月31日（金）午後3時 竜ヶ崎市役所産業保健コーナー（野村隆二先生）
- 9月11日（火）衛生週間説明会 健康管理イベント
- 9月27日（木）午後3時 竜ヶ崎市役所産業保健コーナー（山村邦男先生）

【竜ヶ崎保健所からお知らせとお願い】

茨城県では平成18年9月から「茨城県健康づくり支援店登録事業」をスタートさせました。この事業は、健康食を提供する店舗（対象は飲食店、惣菜店、宅配業者、コンビニエンスストア、事業所食堂等）で所定の条件を満たした飲食店については、管轄保健所へ申請すると、健康づくり支援店として登録され、ステッカーが交付される事業です。

平成19年4月末現在で、(株)ファミリー(キャノン取手事業所内食堂)、コープうしく、お食事処亜紗野(守谷市役所内食堂)、珍来牛久柏田店、の4店舗が登録済となっています。

詳細は茨城県竜ヶ崎保健所健康増進課へ。 電話番号：0297-62-2172

【ごあいさつ】

4年間、ふれあい道路の桜並木や新利根川・霞ヶ浦の緩やかな水面等を眺めながらの中距離運転で少しは自動車運転が上手くなったかしら(?) なにかとお世話になりました。後任・大西コーディネーターについてもどうぞよろしく、有難うございました。(鶴見 稚)